

事業名	子育て女性の就業促進事業		担当課	部局	産業労働部
				課・室	労働雇用課
総合5か年計画	プロジェクト	5-1-1雇用・社会参加促進 7-2-1活動人口増加	E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 2雇用の促進 3働きやすい労働環境づくりの推進		実施期間	H26 ~

1 事業の概要

目指す姿	子育て等により離職した女性の再就職や育休復帰後の就業に、悩みや不安を持つ子育て中の女性に対し、きめ細かな就業相談や就職セミナー等の実施、就職希望者の登録から職業紹介までを一体的に支援することにより、子育て期の女性の就業促進を図る。
------	---

現状(予算編成時)	○働く女性の約6割が出産を期に退職している。(女性の就業率は30~44歳において前年の年代より低くなるM字カーブとなっている。) ○県内における子育て期の女性のアンケートでは、非就業者のうち就職意思がない者は6%のみに止まっている。 ○多様な勤務形態を希望する子育て期の女性の就業を促進するには、その多様なニーズに沿ったきめ細かな就業支援が必要。
-----------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 検討中	県が先頭を立て事業を実施することで、民間における取組の促進が期待される。

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)					
	子育て中の女性の求職登録数を平成26年度末までに1,000件 子育て中の女性の就職者数を平成26年度末までに200人					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26(当初)	H26(決算)	H27(当初)
	子育て期の女性の就業相談(ハローワークとの連携)	直接	長野地区に女性就業アドバイザーを配置し、ハローワークマザーズコーナーや求人開拓員と連携し、職業相談から職業紹介までを総合的に支援するモデル事業を実施。(H27は女性の就職応援プロジェクト事業で実施)	2,653	2,644	5,378
	子育て期の女性の就業支援	委託	子育て中の女性に対するキャリアコンサルティングや、就職に必要なスキルを身につけるセミナー、企業面接会等を実施。(H27は女性の就職応援プロジェクト事業で実施)	23,139	23,136	44,046
短時間勤務や在宅勤務などの多様な働き方の研究と普及	直接	(「仕事と家庭両立支援事業」の委託事業で実施)	0	0	0	
企業等への働きかけの促進	直接	(「仕事と家庭両立支援事業」の委託事業で実施)	0	0	0	
合計			25,792	25,780	49,424	

事業コスト	区 分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算			25,792	49,424
		補正予算				
		合計(A)	0	0	25,792	49,424
	Aの財源	一般財源			2,642	5,356
		県債				
		国庫支出金				
		その他	0	0	23,150	44,068
	決算額(B)				25,780	
概算人件費	職員数(人)			1.45	1.45	
	概算人件費(C)	0	0	11,974	11,974	
概算事業費(B(A)+C)		0	0	37,754	61,398	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
子育て中の女性の求職登録数		1000件	949件	未達成	3500人
子育て中の女性の就職者数		200人	239人	達成	1100人

目標に対する成果の状況	子育て中の女性の求職登録数はわずかに目標には至らなかったが、こうした女性に対するキャリアコンサルティングや、セミナーなどを実施し、ハローワークマザーズコーナーや求人開拓員との連携により、子育て中の女性の就業者数は、目標を達成することができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	子育て中の女性が希望する就職を実現するよう、新たに、ブランクによる就職不安等の解消を目的とした託児付きのインターンシップの実施、女性の職域を広げるためのイベントの積極的開催などにより、子育て中の女性の就職に対する悩みや不安に寄り添いながら支援していく。